

五省会ニュース

発行所
 特定医療法人五省会西能病院
 〒930 富山市五福1130
 TEL (0764) 41-2481(代)
 発行人 西能 正一郎

五省
 一 至誠は悔をかりしか
 一 言行は恥をかりしか
 一 気力は慊をかりしか
 一 努力は憾をかりしか
 一 不精は怠をかりしか

正しい知識と対策を提供

「糖尿病スクール」開設

四月から 一週間のコースで講義と検査



打ち合わせのスタッフ

血糖の状態や合併症を ベテラン三医師らが担当

開院三十二年を迎えた西能病院は、さらに地域に開かれたより良い病院を目指して、新しい体制づくりに取り組んでいる。その一つとして、四月から「糖尿病スクール」を開設する。高田(糖尿病専門外来)、堀江、今村(富山医大)のベテラン三医師をはじめ、栄養部、看護部、健康事業部などが担当、富山医大が協力する。

「糖尿病スクール」対象に、期間を定めては、尿糖を指摘されながら受診の機会をつかみにくい患者さんへ健康な日常生活をおくることを目的としている。

入院期間は、一週間(日曜日入院、土曜日退院)コースが基本。希望があれば延長可能。検査や講義に影響しなければ外出はできる。

対象は、糖尿病と診断された人、ある

検査は一般採血(血糖、肝機能、腎機能、脂質など)腹部エコー、胸部X線、心電図など。糖尿病の病状を知るのに重要な以下の検査と、その意義はつぎのとおりである。

(診断)①経口ブドウ糖負荷試験(糖尿病)

②血糖日内変動(毎食前後と睡眠前の七回、血糖を測定することで食事による血糖の変動を知り、治療方針を決める参考にする。③ヘモグロビンA1C(過去二、三カ月の血糖値を反映する指標。一時点の血糖値よりも、長期の血糖状態を知ることが出来る。)

(合併症を知る)④一日尿中の微量アルブミン排泄量(腎症の発症を早期に知る。⑤四時間クレアチニンクリアランス(腎機能を

知る。⑥眼底検査(富山医大眼科から医師)糖尿病性網膜症の有無、程度を知る。

「治療法選択の参考とする」⑦一日尿中Cペプチド(自分の膵臓が分泌するインスリン量を知る指標。一日の分泌量によって、主となる治療法が異なる。健康保険が適用される希望者は内科外来迄、知る、続ける

担当の高田医師の話「糖尿病の治療は、病状をよく知り、これに適した治療法を「続ける」ことが大切です。食事療法も何度か習えれば決して難しいものではありません。同病者同志で体験を話し合えば治療の励みともなります。正しく知り、やる気をもって続けられれば、腎不全や失明といった恐ろしい合併症も防げます。本スクールで、健康をつかんで下さい」

「合併症を知る」④一日尿中の微量アルブミン排泄量(腎症の発症を早期に知る。⑤四時間クレアチニンクリアランス(腎機能を

知る。⑥眼底検査(富山医大眼科から医師)糖尿病性網膜症の有無、程度を知る。

「治療法選択の参考とする」⑦一日尿中Cペプチド(自分の膵臓が分泌するインスリン量を知る指標。一日の分泌量によって、主となる治療法が異なる。健康保険が適用される希望者は内科外来迄、知る、続ける

担当の高田医師の話「糖尿病の治療は、病状をよく知り、これに適した治療法を「続ける」ことが大切です。食事療法も何度か習えれば決して難しいものではありません。同病者同志で体験を話し合えば治療の励みともなります。正しく知り、やる気をもって続けられれば、腎不全や失明といった恐ろしい合併症も防げます。本スクールで、健康をつかんで下さい」

「合併症を知る」④一日尿中の微量アルブミン排泄量(腎症の発症を早期に知る。⑤四時間クレアチニンクリアランス(腎機能を

知る。⑥眼底検査(富山医大眼科から医師)糖尿病性網膜症の有無、程度を知る。

「治療法選択の参考とする」⑦一日尿中Cペプチド(自分の膵臓が分泌するインスリン量を知る指標。一日の分泌量によって、主となる治療法が異なる。健康保険が適用される希望者は内科外来迄、知る、続ける

担当の高田医師の話「糖尿病の治療は、病状をよく知り、これに適した治療法を「続ける」ことが大切です。食事療法も何度か習えれば決して難しいものではありません。同病者同志で体験を話し合えば治療の励みともなります。正しく知り、やる気をもって続けられれば、腎不全や失明といった恐ろしい合併症も防げます。本スクールで、健康をつかんで下さい」

「合併症を知る」④一日尿中の微量アルブミン排泄量(腎症の発症を早期に知る。⑤四時間クレアチニンクリアランス(腎機能を

知る。⑥眼底検査(富山医大眼科から医師)糖尿病性網膜症の有無、程度を知る。

急変する医療環境

西能 正一郎

お陰様で、今年もまたつつがなく三十二年目の開院記念日を迎えることが出来ました。

この五省会ニュースは、昭和五十五年十一月の創刊でありまして、三月の開院記念日に筆を執らせていただくのは、今回で十四回目となります。年々歳々、世の中の移り変わりに従って、私共の医療の社会も少しずつ変化してゆくと申せ、毎年毎年、ごあいさつを重ねてゆきますと、つい紋切り型になつてしまふのではないかと、筆が重くなります。

そもそも五省会ニュースを発行した当初の意図は、なるべく医者臭いどぎつい題材を避けて、医療周辺の話題を肩の凝らない読みやすい雰囲気だまめようと思つていたので

患者さんのための病院を目指す

を潰しかねない状況に追い込まれようとしております。

その第一は今流行のようになつております高齢化社会の到来であります。つい先達まで、健康を害して、病院を頼りにして住んで居られたご老人を、病人でないとは言われないが、高齢者に間違いない、という発想から、病人として扱わず、病院以外の所で過ごしてもらおうという誘導であります。それが老健施設や、

が疑われる場合に、確定診断するための有効な手段。
 (血糖の状態を知る)②血糖日内変動(毎食前後と睡眠前の七回、血糖を測定することで食事による血糖の変動を知り、治療方針を決める参考にする。③ヘモグロビンA1C(過去二、三カ月の血糖値を反映する指標。一時点の血糖値よりも、長期の血糖状態を知ることが出来る。)

あすなろ

今冬は最近の暖冬傾向に止めを刺すような寒い冬だった。お天気がばかりでは無い。不況から脱出できず、景気は底ばいを続ける中に、ゼネコン汚職、就職難、日米貿易の不協和音、コメの大凶作と部分開放と、なにかにつけ厳しい冬だった。川柳柳子はその世相を見逃さず突いてくる。コメの緊急輸入に「コメびつの中まで進む国際化」不況に企業が進める雇用調整を「リストラを漢字で書けば肩たたき」。枕にもならぬ薄暮に就職誌「残業が減り早く帰宅する父に「不況とは知らずにはしゃぐ子供たち」とは悲しい▼こんな時の汚職に「ゼネコンもいつの間にか国際語」。「使途不明認め欲しいわが家でも」こそと日本に殴りこむ米産産業。「ノウハウを教えないうち教えられ」そして「ジパングもメッキはげればただの国」となる▼さて、北陸にも春遠からじの三月「予言が当たらないから未来で、何が起るかかわからないのが未来」というのは数学者の森毅さん。「晴れ続きと安心していたら嵐になったらこわい」だから一つの可能性を夢みるより未来にいくつも可能性を準備しておくとの準備ができる。そのうだ▼が、そうはできないのが凡人。つい一年を占いたくなるが、天気ぐらいいは、やはり夏は暑く冬は寒い自然のままがいい。そう念じてサクラの春を迎えよう。

西能病院三十二年のあゆみ

- 昭和37年3月 富山市星井町で、病床十九床、職員八人の西能整形外科医院を開設
- 38年12月 富山市五福で、四十七床の西能整形外科医院を開設
- 39年5月 救急病院に認定
- 40年4月 第一期増築工事(鉄筋三階建、塔屋一階)が完成、二十七室、七十七床で開設
- 43年8月 第二期増築工事(鉄筋四階建、塔屋一階)が完成、三十四室、百十六床に。同時にリハビリテーション部が完成
- 44年7月 富山大橋橋脚沈下、国道8号線不通で、地鉄ビルに臨時診療所を開設
- 48年12月 牛岳スキー場に救急隊派遣
- 52年3月 職員寮が完成、かたかご保育園が同時落成
- 53年4月 医療相談室を開設
- 54年5月 内科外来の診療を開始
- 54年10月 医療法人・財団五省会が認可
- 56年3月 特定医療法人に承認
- 58年3月 第三期増築工事(増築は鉄筋五階、一部六階建)が竣工、百八十五床に
- 58年4月 内科病棟を新設
- 58年10月 集団給食部門で厚生大臣賞
- 60年9月 健康教室(毎月一回)を開催
- 60年11月 泌尿器科と神経内科の外来を新設
- 61年12月 基準看護特2類の実施承認
- 62年4月 地域医療チームを編成、訪問看護などの活動を開始
- 62年4月 スポーツ外来を開設
- 63年4月 日曜、祝日を返上した外来休日診療(内科、整形外科、リハビリ)がスタート
- 63年4月 入浴車の無料サービスを開始
- 平成2年12月 神通川以西の新コース二つで通院バスを増車
- 3年5月 医薬分業がスタート
- 4年7月 心療内科を開設
- 4年10月 人間ドックを開設、兵庫医大第四内科の田村、川浦両医師が担当
- 5年4月 内科に糖尿病と循環器の二つの専門外来を開設、富山医大が協力
- 5年7月 看護部管理者育成研修会、一年間で二十四回の講義を予定
- 5年7月 職員の集団献血で県知事から感謝状



患者さんへの説明を大切に

内科 池本雅仁医師

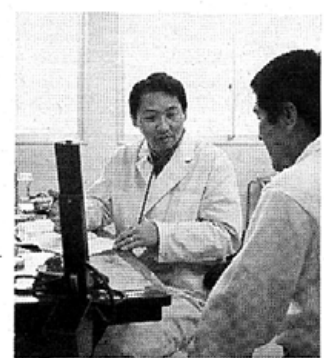
昭和三十三年生まれ。出身地は石川県。五十七年に富山医科大学医学部卒業後、同大大学院に進み、臨床医としての志強く、附属病院第一内科の研修医となる。五十八年に研究生となり、五十九年から西能病院へ常勤の派遣医として勤務。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。



「医療大の派遣医は次々と変わるのですが、僕の場合、お願いしてずっとこの病院に派遣してもらっているんです。」

「以前はドライブが好きでしたが、今の趣味は子育です。」

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」



「僕は、内科医はしゃべることが多い。よく説明はつきり伝える。医療大での手術を控えた若い男性が来院。手術は初めてのことで心配です」と不安そうに訴える。手術はラクな方です。手術するのには僕と同級生で、担当医は先輩ですから、あなたのことをよく教えたいので大丈夫。入院したらね、見に行きますからね。医療大と当院のやり取りの世話をし、貴な人の世話をし、聞かずに聞いておられるのだから、よく、長命と長寿は違ふと言われ、一人は年を重ねるだけでは足りない。理想を失うときに初めて老いが来る。(厚生福祉から)

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」

看護部長が変わりました

この度、坂倉ナミさん(前富山看護協会会長)が看護部長に就任し、抱負などを述べた山本玲子前部長は、兼任していた健康事業部長に専念しています。



新しい職場に期待して

坂倉 ナミ

「以前はドライブが好きでしたが、今の趣味は子育です。」

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」

「患者さんへの説明を大切にしたい。一年半の勤務後、一回、内科外来を担当している。大学入学以来、ずっと富山に住み、当院にも十年。理事長、院長の次に長い。」

看護の専門職としての自負と責任

「看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。」

「看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。」

「看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。」

「看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。」

「看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。」

「看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。」

「看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。」

「看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。」

「看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。看護の専門職としての自負と責任。」

ある日の病室

なごやかに励ましあって



313号室

「ある日の病室。ある日の病室。ある日の病室。」

「ある日の病室。ある日の病室。ある日の病室。」

「ある日の病室。ある日の病室。ある日の病室。」

「ある日の病室。ある日の病室。ある日の病室。」

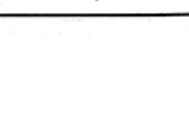
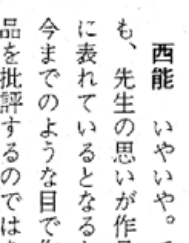
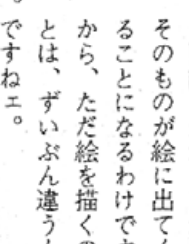
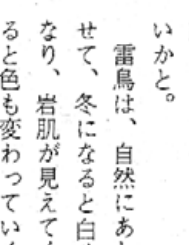
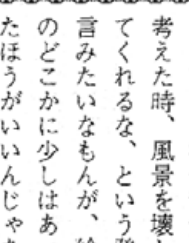
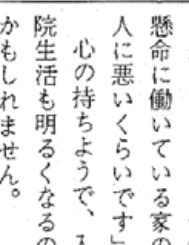
「ある日の病室。ある日の病室。ある日の病室。」

「ある日の病室。ある日の病室。ある日の病室。」

「ある日の病室。ある日の病室。ある日の病室。」

「ある日の病室。ある日の病室。ある日の病室。」

「ある日の病室。ある日の病室。ある日の病室。」



安心と明日への希望を...

病床日記

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

「安心と明日への希望を... 病床日記。安心と明日への希望を... 病床日記。」

いまを生きる

西能正一郎対談シリーズ

自然は文明と心の鏡

日本画家 日展会員 富山県美術連合会会長 大島 秀信氏

「自然は文明と心の鏡。自然は文明と心の鏡。自然は文明と心の鏡。」

「自然は文明と心の鏡。自然は文明と心の鏡。自然は文明と心の鏡。」

「自然は文明と心の鏡。自然は文明と心の鏡。自然は文明と心の鏡。」

「自然は文明と心の鏡。自然は文明と心の鏡。自然は文明と心の鏡。」

した作品を



「した作品を。した作品を。した作品を。」

「した作品を。した作品を。した作品を。」

「した作品を。した作品を。した作品を。」

時代を反映



「時代を反映。時代を反映。時代を反映。」

「時代を反映。時代を反映。時代を反映。」

「時代を反映。時代を反映。時代を反映。」

いまを生きる

西能正一郎対談シリーズ

「いまを生きる。いまを生きる。いまを生きる。」

「いまを生きる。いまを生きる。いまを生きる。」

「いまを生きる。いまを生きる。いまを生きる。」

「いまを生きる。いまを生きる。いまを生きる。」

「いまを生きる。いまを生きる。いまを生きる。」

専門の職員がお手伝い いつでも医療相談室を 社会福祉から生活費の心配も

西能病院では、医療相談室を設け、専門の職員（医療ソーシャルワーカー）が、みなさんの相談に、いつでも応じております。

相談の内容によって、医師、看護婦、薬剤師、栄養士、リハビリスタッフ等の専門の職員が、お手伝いをいたします。つぎのようなときに、気軽に声をかけてください。

医療費や生活費の心配、入院に関すること（医療・看護・付添い）について、退院後の不安、療養生活についての不安や心配、人間関係がうまくいかない、



不安やイライラなどがあり、治療に専念できない、その他誰に相談してよいか分からないことがあるなど。

相談は無料で、個人の秘密は固く守ります。相談室は玄関を入って右側にあります。直接来室されなくても、電話の問い合わせでも構いません。相談室の電話は（0764）41-2481の内線1116番です。（写真は相談に当たっている中井香織医療ソーシャルワーカー）

病院だより

一月

地域に開かれた病院を理事長、院長が年頭所感。四日（五階ホール）の仕事始め（朝礼）で西能理事長が、互礼会（夕方）で西能院長が、それぞれつぎの年頭所感。「急性病院としての地位と力を奮え、地域になくてはならない、あってよかつた病院をつくっていくことをお願いする」、「医療サービスの質と効率の向上、そして地域との交流連携を良くすること」が大事である。

職員二十五人が 献血
十日（職員二十五人が、病院玄関前の愛の献血車（県赤十字血液センター）で献血（写真左）



部長の立道真貴子さんと高松重紀子さんが、妙高高原での、県外リフレッシュ研修会に参加。二十四日（山本健康事業部長が富山市民クラブで「のびやかに生きる」を講演。主催は年をとらない会。院長がスポーツ講演。二十七日（西能院長が富山市民体育文化センターで「スポーツにおける少年期の特性」を講演。主催は県教育委員会。

三 月
三日（西能理事長が富山市池多地区センターで「老年期の健康づくり」（主催富山市民健康センター）を講演。山本部長がふれあい教室。七日（山本健康事業

不安やイライラなどがあり、治療に専念できない、その他誰に相談してよいか分からないことがあるなど。

相談は無料で、個人の秘密は固く守ります。相談室は玄関を入って右側にあります。直接来室されなくても、電話の問い合わせでも構いません。相談室の電話は（0764）41-2481の内線1116番です。（写真は相談に当たっている中井香織医療ソーシャルワーカー）

永年勤続者二十六人を表彰
開院三十二周年記念式で
西能病院は開院三十二周年記念式を三月二十一日、五階ホールで挙行、次の永年勤続者二十六人を表彰した。

先輩の良い所を吸収して
先達の皆さんの、たくさん良い所を吸収して早く一人前の看護婦になれますように、仕事と勉強を頑張りたいです。

一日も早く仕事を
看護の仕事につくのが初めて。わからない事ばかりで大変ですが一日も早く仕事を覚えたいと思っています。

いつも笑顔で対応
患者さんに、いつも笑顔で対応のできるよう努力をして、助手としての仕事を身につけて行きたいと思っています。

思いやりを大切に
患者さんの不安を除けるよう思いやりを大切に、より多くの知識・技術を身につけていきたいです。

新人の抱負
早く仕事になれて、もっと地域に根ざした病院になるよう、職員の一員として頑張っていきたいと思えます。

△三十五年（三人）
荒井紀夫、関待子、奥平美和子
△二十年（二人）
安川敏一、上不雅子
△十年（二人）
竹田敏子、飯田喜美子

△五年（十八人）
楠美和子、山崎敦子、杉山幸乃、広田紀都美、斉藤聡子、上田謙一、森紀子、長谷川俊子、坂田道子、谷川睦子、杉林雪子、飯田啓子、荒英子、横井佐敏、柴田正枝、角しげ美、長谷近子、森川弘明
敬称略

診療体制のご案内

<p>休日診療 (日曜日・祝日)</p> <p>午前8時30分～午後5時</p> <p>整形外科</p> <p>内科</p> <p>リハビリテーション科</p>				<p>平日診療 (月曜日～土曜日)</p> <p>午前8:30～12:00 午後4:00～7:00</p> <p>整形外科</p> <p>内科</p> <p>リハビリテーション科</p>				<p>通院バスのご案内 月曜～土曜 午前運行 (日曜、祝日は休み) (印は常時停留所、その他、臨時停車します。)</p> <p>①富山駅・西町コース 丸の内→西能病院→富山火葬場→西町→富山駅前→富山新町</p> <p>②福中・長沢・金屋方面 友近口→西能病院→神前→羽根→平岡→古里郵便局→達達駅</p> <p>③奥羽・中老田・北代・田代方面 中老田→西能病院→吉作→花ノ木→石原→北代→員取駅→女子大→中老田</p>			
<p>スポーツ外来 火・土曜日 午後4:00～7:00</p>		<p>人間ドック 日帰りコース・1泊2日コース (水・金曜日) 2泊3日コース・3泊4日コース (申込先) 健康事業部 8:30～17:00</p>		<p>泌尿器科外来 土曜日 午後1:30～5:00</p>		<p>在宅看護・診療 木・金曜日 午後1:30～4:00</p>					
<p>糖尿病外来 金曜日 午前9:00～12:00</p>		<p>神経内科外来 木曜日 午後2:00～5:00</p>		<p>栄養指導 月曜日～土曜日 午前10:00～11:00 糖尿病 ウェイトコントロール</p>							